

# Illustrator でスタイル画を描く。

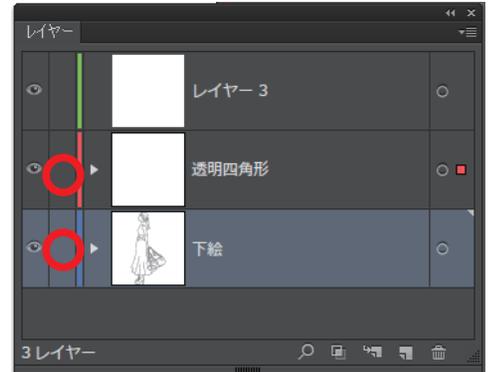
## レイヤーを使い下絵を効率よくトレースする。

効率良くスタイル画を描くためには様々な方法があるがペンタブレットを使用することにより、下絵さえも PC 上で作成出来る考え方としては、レイヤーパレットに下から順に、下絵レイヤー、透明四角形レイヤー、トレースレイヤーとレイヤーを配置する。

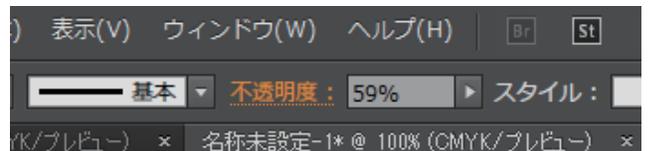
ペンタブレットは最小幅の線幅に限界があるのであまり細かい線は描けない！  
旨く描く最大のコツは下絵を拡大して、大きなサイズで描き  
トレースし描き終えた後に縮小する！



レイヤーパレットに各レイヤーを右のように配置する。  
(下から下絵、透明四角形、一番上のレイヤーに本番用のスタイル画を描く。)  
下絵と透明四角形は  部分をクリックして予めロックしておく。



透明四角形は前にも説明したが単純に長方形ツールで四角形を作成した後メニューバーから不透明度を見やすい数値に調整すれば良い。



スタイル画を作成する時に塗りブラシを使用すると手書きに近い感覚でイラストを描く事ができる

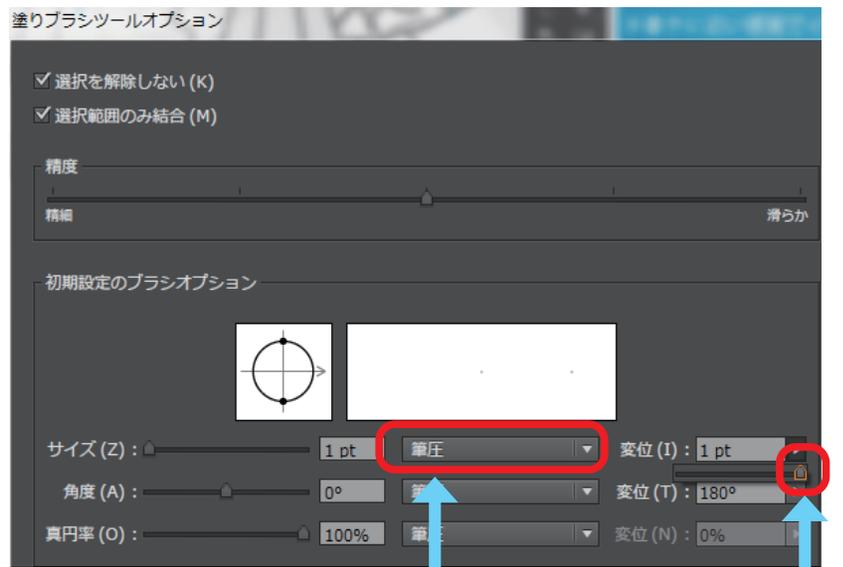
塗りブラシの最大の特徴はペンタブと併用することにより筆圧に応じて線に強弱を付ける事が可能だ。



筆圧を設定するにはツールから塗りブラシをダブルクリックすると塗りブラシツールオプションのウィンドウが開くのでサイズを固定から筆圧に変更し変位のスライダーを右いっぱい動かせば良い。



ダブルクリックでオプションウィンドウが開く。



筆圧に変更

変位を右いっぱいにする

変位は数値を MAX にして問題無いと思うが筆圧に対して余りにも線の太さに強弱が付きすぎるとする人は数値を弱めに調整すれば良い。